



# 国土交通大臣賞(7件)

## 国土交通大臣賞

「事業所・地方公共団体等」分野

受賞者名

鴻池・松尾特定建設工事共同企業体 鉛直地中壁及び水処理工事

事務所

所在地

福岡県若宮市

受賞テーマ

「環境対策工事現場から発生する各種廃棄物および CO<sub>2</sub> 排出削減

同工事事務所は、工事現場から発生する各種廃棄物および CO<sub>2</sub> 排出削減活動について以下の取組を行った。

### ①鉛直地中壁工事において発生したセメント混じり排泥土の自ら利用

鉛直地中壁工事でTRD工法（縦型攪拌によるソイルセメント工法）が採用され、約 4,000m<sup>3</sup> のセメント混じりの自硬性汚泥が発生することとなった。そこで、六価クロム溶出試験等の事前の室内試験及び汚染分析で問題ないことを確認し、発注者（環境行政担当部署）の協議の上、場内の埋戻し及び盛土に全数量利用することができた。

### ②廃棄物混じり汚染土の現位置封じ込め

現地に残置されている廃棄物混じり汚染土は、発注者（環境行政担当部署）の協議の上、原位置封じ込めを行い、産廃発生を大きく減じた。

### ③廃棄物分別の徹底

現場発生産業廃棄物は紙くず、木くず、金属くず、ゴムタイヤ、その他に分別しリサイクルに努めた。現場周辺の環境美化としての一斉清掃では収集されたゴミについては、分別して一般廃棄物として処分した。

現場作業員への教育は、新規入場時、安全朝礼、月 1 回の安全訓練等とともに教育を行なった。

### ④アイドリングストップ運動による CO<sub>2</sub> 削減

場内搬入車両、場内運搬車両及び通勤車両に至るまでのすべての車両について、アイドリングストップを励行させた。教育については入場前の運搬会社や新規入場業者へ事前に協力要請文書により行った。

### 廃棄物混じりの汚染土の原位置封じ込め

